

なとりのすいどう

〒981-1292 宮城県名取市増田字柳田80 名取市水道事業所水道総務係 電話 022-724-7136
名取市ホームページ <https://www.city.natori.miyagi.jp> 水道事業所Twitter @natori_suidou

令和2年6月号

6月1日～7日は「水道週間」です

毎年6月1日から7日までの一週間は『水道週間』です。この水道週間は、皆さんに水道についての理解と関心を深めていただくことを目的に、毎年全国的に展開されています。厚生労働省をはじめ、各都道府県や市町村で、様々な広報活動や水道に関するイベントが開催されます。

今年度の水道週間スローガンは「**飲み水を 未来につなごう ぼくたちで**」です。このスローガンと水道週間ポスターは、毎年皆さんから募集しています。今年も6月1日から9月30日まで募集していますので是非ご応募ください。募集要項は市のホームページをご確認ください。

例年ですとこの水道週間に合わせて高館浄水場などの水道施設見学会を開催しますが、今年は新型コロナウイルスの影響もあり中止となりました。楽しみにされていた方には大変申し訳ありません。来年はまた再開できると思いますので是非ご参加下さい。

広報なとり6月1日号に水道週間特集ページも掲載していますので、あわせてご覧ください。



水道マスコット
すいちゃん

水は循環しています

海や川の水は、太陽の光で水蒸気になって上空で雲になります。そして、やがて雨や雪になって地表に降り、川に流れたり地面にしみ込んで、最後は海に流れていき、また蒸発して雲になり、と水は姿を変えて絶えず循環しています。

この循環には、私たちが使う水道水も含まれています。雨になって降ってきた水は浄水場できれいになり、配水管をとって皆さんの家庭に運ばれます。そして、家庭で使って汚れた水は、下水道をとって処理場に集められ、微生物が汚れを食べたり、消毒したりして、綺麗な水になって川に流れていきます。

このように、水道・下水道事業は、私たちをとりまく水の循環と深くかかわっています。



水道豆知識 「健康のために水を飲みましょう！」

人間の体の約60%は水分です。体内の水分量が少しでも不足してしまうと、事故や健康障害をきたす可能性があります。体内の水分を5%失うと脱水症状や熱中症の症状が現れ、10%失うと筋肉痙攣や循環不全が起こります。脳梗塞や心筋梗塞を引き起こす要因のひとつも、水分摂取量の不足といわれています。

汗をかいていなくても、体内の水分は常に失われています。のどの渴きを感じていなくても、水分補給をすることが重要ですので、こまめな水分補給を心がけましょう！そして水分補給の際は、手軽に飲める水道水をぜひご利用ください！